

種類	同一ワクチンでの接種要領						
	対象年齢	標準的な接種(開始)年齢等		接種回数	定められている接種間隔等	標準的な接種間隔	
小児用肺炎球菌(13価)	生後2か月から60か月(5歳)に至るまで ※注意 接種開始年齢等によって、接種回数や接種できる期間が異なります。	初回	生後2か月から7か月に至るまでに開始	4回	1回目	—	—
					2回目	1回目から27日(4週間)以上の間隔をおいて2歳に至るまでに(ただし、初回2回目の接種が1歳を超えた場合、初回3回目の接種は行わず、初回2回目から60日以上の間隔で追加を1回接種して終了)	1回目から4週以上の間隔で1歳に至るまでに
					3回目	2回目から27日(4週間)以上の間隔をおいて2歳に至るまでに	2回目から4週以上の間隔で1歳に至るまでに
					追加	3回目から60日以上の間隔をおいて、かつ1歳に至った日以降で	—
		追加	生後12か月から15か月に至るまで	追加	3回目から60日以上の間隔をおいて、かつ1歳に至った日以降で	—	
		標準的な期間に接種開始	a. 生後7か月に至った日の翌日から1歳に至るまでに開始した場合	3回	1回目	—	—
					2回目	1回目から27日(4週間)以上の間隔をおいて2歳に至るまでに(2歳までに接種できなかった場合は、2回目は行わず、追加を1回接種して終了)	1回目から4週以上の間隔で1歳に至るまでに
					追加	2回目から60日以上の間隔をおいて、かつ1歳に至った日以降で	—
		2回	b. 生後1歳に至った日の翌日から2歳に至るまでに開始した場合	初回	1回	—	—
				追加	1回	1回目から60日以上の間隔をおいて	—
1回(追加)	c. 生後2歳に至った日の翌日から5歳に至るまでに開始した場合	1回(追加)	—	—			